

法経科第1部と第2部との間の転部について

下記の要領で法経科第1部と法経科第2部との間の転部試験を実施します。

転部希望者は、「転部願」に必要事項を記載し、平成30年度後期の成績表の写しを添付のうえ、3月1日(金)から5日(火)までの、毎日午前8時30分から午後5時15分までの時間帯(※法経科第2部生に限り、3月1日(金)は午後8時00分まで)で、学生部まで申請してください。(締切日時厳守)

「転部願」の様式は、1月21日(月)から学生部窓口で配付しますので、希望者は申し出てください。

なお、「転部願」は保証人の署名・押印が必要です。下宿生は特に注意してください。

また、今年の転部試験問題については、「転部願」の様式とあわせて提供します。

【実施要領】

1. 人員

- ・転部を許可する人員は若干名とし、教育上支障のない場合に限る。

2. 選考試験

- ・希望者がある場合は選考試験を実施する。
試験日は3月7日(木)とし、時間割など詳細は追って掲示する。
- ・選考試験の科目は以下のとおり。
 - ◆法経科第1部から法経科第2部へ転部の場合…面接のみ。
 - ◆法経科第2部から法経科第1部へ転部の場合…筆記試験の結果([小論文]と[英語]:試験時間はそれぞれ50分間) および一年次の成績で総合的に判断。

3. 選考試験の受験資格

受験資格は以下のとおり。

- ・法経科第1部から法経科第2部へ転部を希望する場合…特に資格要件を定めない。
- ・法経科第2部から法経科第1部へ転部を希望する場合…申請時に、以下の資格要件を全て満たしていること。

①「英語I」、「仏語I」、「独語I」、「中国語I」の語学基礎のいずれかの単位を修得した者。

②各科目の修得単位数の合計が、33単位以上の者。

③各科目の成績評価を点数化し、その点数に当該科目の単位数を乗じて得られた得点を合計したものを、上記②の修得単位数合計で除した値が、2.5以上の者。

注1) 算定にあたっては、小数点第二位を四捨五入すること。

注2) 成績評価の点数化に際しては、「優」を3点、「良」を2点、「可」を1点として、得点合計を算定すること。

計算例

科目名	単位数	成績評価	修得単位数	得点
◎◎◎	4	優	4	3点 × 4単位 = 12点
◇◇◇	2	優	2	3点 × 2単位 = 6点
○○○	2	良	2	2点 × 2単位 = 4点
△△△	2	可	2	1点 × 2単位 = 2点
■ ■ ■	4	不可など	—	算定外
● ● ●	4	優	4	3点 × 4単位 = 12点
合計			14単位	36点

$$36点 \div 14単位 = 2.57 \rightarrow 2.6$$

4. 学籍、在学期間及び単位認定

- ・学籍は転部先に移籍し、在学期間は通算する。
- ・転部前に修得した単位は転部後も基本的に継承するが、同一科目がない場合は、講義内容が近似している科目に置き替える。

なお、卒業要件単位に算入されない科目に置き替わる場合や、置替不可能な場合があるので留意すること。

5. 所属ゼミと在籍コースの決定

- ・転部の申請とは別に、法経科第1部・第2部、双方ともゼミ（法経科第1部は「演習」、法経科第2部は「社会科学演習」）の募集・選抜を実施する。 **※別途に掲示する**
この科目は、卒業必修科目であり、必ずいずれかのゼミに所属しなければならない。
日程上、転部試験の実施以前に所属ゼミを決定するので、転部を希望する場合であっても、現在の在籍科における個々の選抜用課題の内容に従って、レポートを作成し、教員の面接を受けることとなる。

つまり、法経科第2部の学生が法経科第1部へ転部を希望した場合、ゼミの選抜に関しては、他の学生と同様、法経科第2部「社会科学演習」の個々の課題に従ってレポートを作成し、法経科第2部生として指定された時間に面接を受ける、ということである。

後に実施する転部試験により、転部が許可された場合、事前に決定された所属ゼミの担当教員が、転部後においても原則的に所属ゼミの担当教員となる。

（ただし、学習テーマは法経科第1部と第2部とは異なってくる点に注意。）

また、法経科第2部から法経科第1部へ転部が許可された場合、所属ゼミがどのコースに置かれているかによって、法律コースに在籍するか、経商コースに在籍するか、在籍するコースが自動的に決定される。

転部を希望する者は、上記の点を総合的に勘案して、希望するゼミを選択すること。

6. 授業料

- ・転部を許可された場合、授業料は、平成31年度前期分より転部先の金額を適用する。

※平成31年度授業料（年額）

法経科第1部 390,000円

法経科第2部 150,000円

[参考] 学生教育研究災害障害保険の金額も転部先の金額を適用する。

（法経科第2部から法経科第1部への転部の場合、450円を**追徴**する。）

（法経科第1部から法経科第2部への転部の場合、450円を**返還**する。）

1月21日掲示 法経科
学生部